



四つ葉のクローバー

理念 臨床検査の質的向上と信頼性の確保

発行所
桐生厚生総合病院 中央検査部
責任者 伴 聡

2014年 4月発行

手術をされる患者さんへ（貯血式自己血輸血についてご理解いただくために）

自己血輸血とは、手術の際の出血に備えて、前もって採血し保存しておいた自分の血液を輸血することです。日本赤十字血液センターによる同種血輸血（他の人の血液を輸血）の安全性も高まっていますが、他人の血液を使用するため免疫反応による副作用やウィルスなど感染症の伝播などを起こす恐れもあります。それに対し自己血輸血は自分の血液を使用するためにこれらの危険性を回避できます。自己血輸血には、①貯血式自己血輸血法（貯血法）、②出血回収法（回収法）、③術直前採血・血液希釈法（希釈法）の3つの方法があります。当検査室では専用の自己血採血室において貯血を行っています。主に、外科・循環器科・泌尿器科・産婦人科などで、年間90名前後、月平均で7～8名の患者さんが貯血を行っています。今回は、貯血式自己血輸血についてご紹介します。

輸血について

●あなたの手術に際して、ある程度の出血が予想されるため、輸血を必要とします。輸血には、献血された他人の血液を使う輸血と、あらかじめ自分の血液を貯めておいて使う自己血輸血とがあります。

【他人の血液を使う輸血】

【自己血輸血】

【他人の血液を輸血する場合には】

十分な検査を行っていますが、ときに副作用が起こる可能性があります。

感染症

肝炎・エイズなど

GVHD*

(移植片対宿主病)

*GVHD…他人の血液を輸血したときに、血液中の白血球が患者さんを攻撃する反応

【自己血輸血では】

自分の血液を使うため感染症やGVHDの危険はありません。

- 予想以上の出血があった場合には、他人の血液を輸血する場合もあります。
- 予想より出血が少なかった場合には、使用しなかった自己血は廃棄されます。
- 自己血輸血が出来ない方

手術までの期間が短い

高度の貧血

《適応》

- 1) 全身状態がほぼ良好で緊急を要しない予定手術の場合
- 4) 過去の同種血輸血で輸血副作用があった場合
- 2) 手術中の出血量が予測でき、輸血の可能性が高い場合
- 5) 自己血輸血の利点を理解し、協力できる場合
- 3) 稀な血液型や不規則抗体がある場合

☆全身的な細菌感染患者及び感染を疑わせる症状がある場合は、原則として採血できません

当院では、貯血した血液は温度管理されている専用の冷蔵庫で全血保存しています

《貯血に伴う危険性》

- ・貯血中や貯血後に気分が悪くなったり、吐き気や冷や汗が出ることがある
⇒しばらく安静にしていればほとんどの方が回復します
ごく稀に血圧低下や徐脈が生じ、医師の指示を仰ぐことがあります
- ・貧血改善のための鉄剤の内服や造血ホルモン剤(エリスロポエチン)の使用で吐き気等の副作用が発生する可能性がある
- ・採血針が太いので血管損傷、神経損傷、強い痛みの可能性がある(特に血管の細い方)

《方法》

- ・当院では自己血採血前に**血液型、血算、生化学、感染症検査の採血**をします
採血結果により貧血が進行したりした際には、貯血できない事もあります
- ・貯血の方法は、**1) 血圧、体温測定、問診 2) 採血をする部分の消毒 3) 採血針の刺入 4) 採血 5) 血圧、体調、止血確認**の順に行い、
必要に応じて(医師の指示)輸液やエリスロポエチン製剤を投与します

採血スケジュール (例)

- 自己血輸血を行うための採血は、スケジュールに従って手術の2~3週間前から行います。体重や血液検査の値によっては、1回に400mLを採血しない場合もあります。



自己血貯血専用の採血チェアと貯血装置



採血前日の注意

- 体調の維持につとめましょう。特に採血前日は、激しい運動・過度の飲酒を避け、十分な睡眠をとりましょう。服用中のくすりがあれば医師にご相談ください。



バランスのよい食事

過度の飲酒は避ける



十分な睡眠



採血当日(採血前)の注意点

- 食事をきちんととってから採血にきてください。
- 激しい運動・労働はしないようにしてください。
- 体調がすぐれない場合は、必ず医師または看護婦に申し出てください。
- 万一、来院出来なくなった場合は、ご連絡ください。



食事をきちんととる

激しい運動・労働はしない



体調が悪いときは医師に申し出る



【採血後の注意】

- 採血後、帰宅途中で気分が悪くなった場合には、横になって頭を低くして安静にしてください。
- 激しい運動・労働は避け、入浴はシャワー程度にしてください。また、車の運転はできるだけ避けてください。
- 飲酒はやめ、食事、水分は十分にとってください。



※参考引用 ・「kksmile『手術をされる患者さんへ(貯血式自己血輸血についてご理解いただくために)』

監修: 日本自己血輸血学会 理事長 脇本 信博 先生」

・「日本自己血輸血学会ホームページ:http://www.jsat.jp/jsat_web/index.html」

「四つ葉のクローバー」は当院のホームページ(インターネット)で公開しています。ご参照ください。

ホームページアドレス <http://kosei-hospital.kiryu.gunma.jp/>